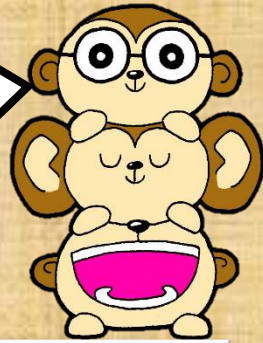


調停制度100周年記念行事

調停とは話し合いで問題解決を図る手続きです。その制度の導入から令和4年10月で100周年を迎えました。この節目の年に当たり10月17日に広島地方裁判所と広島家庭裁判所が合同で記念行事を実施しました。



職員による説明



模擬調停



質問コーナー



家裁編



午前には、22名の方に参加していただき、家事調停を主としたイベントを行いました。夫の暴力を理由に妻が離婚調停を申し立てたという設定の模擬調停を、裁判所職員による家事調停制度の説明を交えながら、参加者にご覧いただきました。また、質問コーナーでは実際に調停を担当する裁判所職員や調停委員が参加者からの質問に答えました。

裁判官、調停委員、職員が演じた模擬調停は見応えがあったよ！



地裁所長挨拶



職員による説明



模擬調停



調停の様子は実例を見る機会がないのでとても参考になりましたとの感想がありました。



午後からは、23名の方に参加していただき、民事調停を主としたイベントを行いました。裁判所職員による民事調停制度の歴史や制度説明を行った後、交通事故を題材にした模擬調停をご覧いただきました。また、イベントの最後には、普段は見ることのできない調停室もご覧いただきました。

地裁編



調停について、詳しく知りたいと思った方は裁判所ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.courts.go.jp/>

裁判所 調停 検索